

へっぼこ登山隊活動記録

※ スノーシューハイク ※

2月11日天候は超ピーカン、気温はマイナス2度、そよ風とこの時期としては最高で、今年2回目の幌岩山へっぼこ登山隊のチャレンジは流行最先端の「中高年」で編成され日頃の不摂生と運動不足、突き出たお腹が不安ですが、国道238号線道の駅「サロマ湖」駐車場に集合した隊員らはそそくさと準備を整えいざ出陣、物産館「みのり」と宿泊施設「悠林館」の間を通り入山ポストで名前を記入し歩き始めると新雪の下は意外に硬く締まって歩きやすく、これは楽勝かと思ったのも束の間つづら折れの登りに入ると早や後方からは荒い息づかいが...

少しペースを落として木々の間に鳥の姿を探しましたが姿も見えず声も聞こえずうつむき加減になる頃に第一東屋に到着、早くも汗だくの隊員らにこの先の状況を説明すると絶望的な表情、これを叱咤激励しつつ出発。

木々の間からサロマ湖の輪郭がはっきりしてくると第一展望台、ここで呼吸を整え最後の壁に向かいこのようなペースでなんとか登り切ると山頂展望台が見え、流れ落ちる汗も心地よくなり自然にピッチが上がります。

展望台を仰ぎ見ながら最後のきつい斜面を登り切ると道は右に折れさらに奥へ10分ほど誰も踏み入れた跡がない獣道に沿って進むと第二東屋と黄色い標識があり、ここが376メートルの三角点、ここは残念ながらあまり景色が良いとは言えず折り返して山頂展望台に戻りゆっくりと昼食休憩を取り景色を眺めてから下山、下りのオーバーペースに気をつけるよう伝えたのですが逸る気持ちに足腰が追いつかなくなり雪と戯れる隊員も若干いましたが、全員ケガもなく無事に登山口まで戻り、達成感に満面の笑みで記念写真におさまることができました。



佐呂間町 幌岩山 (ほろいわやま)	標高376m
----------------------	--------

登り	2:10	3:30
山頂休憩	40	
下り	40	

